



株主メモ

剰余金の配当の基準日 期末2月末日 中間8月31日
 定時株主総会の基準日 2月末日
 定 時 株 主 総 会 5月中に開催
 公 告 方 法 電子公告をもって行います。ただし、事故やその他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
 (登記ホームページ <http://www.j-front-retailing.com/>)

株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 フリーダイヤル (0120)232-711

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

当社ホームページアドレス | <http://www.j-front-retailing.com/>

より詳細な開示情報や最新の企業情報をご覧ください。



2014年度中間期 株主通信

第8期(中間) 平成26年3月1日~平成26年8月31日

JFR設立以来の最高益を更新

— 本年から始まる中期経営計画を着実に推進 —

株主の皆様には、日ごろより格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当上半期は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその後の反動がわが国経済に大きな影響を及ぼしました。そうした中、J. フロントリテイリング（JFR）グループは、当期からスタートした中期経営計画にもとづく諸施策を着実に実行するとともに、各事業のコスト管理の徹底を推進しました。その結果、上半期の連結業績は、前年同期比で売上高は微減となりましたが、営業利益、経常利益はJFR設立以来の最高益を達成することができました。さらに通期におきましても、最高益の更新を目指してまいります。

JFRグループは、2017年度以降の飛躍的成長につなげるため、引き続き2014～16年度中期経営計画に積極的に取り組んでまいります。そして、最終年度となる2016年度の連結営業利益500億円達成にむけ、経営改革を一層加速してまいります。

株主の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 茶村 俊一

代表取締役社長 山本 良一



2014年度中間期サマリー

トップインタビュー

P.03

課題へ全力で取り組み
中期経営計画を推進してまいります。



財務ハイライト

P.07

売上高	営業利益	純利益	1株当たり配当金
5,576 億円	184 億円	78 億円	6.0 円
前年同期比 0.2%DOWN	前年同期比 2.7%UP	前年同期比 61.9%DOWN	前年同期比 1.0円増配

事業フォーカス

P.09

地域とともに成長する
ビジネスモデル
「アーバンドミナント戦略」を推進



銀座

トピックス

P.11

大丸京都店の
外装が一新



インフォメーション

P.15

大切なお知らせ

① 単元株式数の変更・株式併合 ② 株主様ご優待制度のご案内

※一部ご優待制度の変更がございます。

アート イベント スケジュール

P.17



課題へ全力で取り組み 中期経営計画を 推進してまいります。

代表取締役社長

山本 良一

RYOICHI YAMAMOTO

2014年度 上半期連結業績

売上高	5,576億25百万円 (前年同期比0.2%減)
営業利益	184億6百万円 (同2.7%増)
経常利益	179億9百万円 (同6.0%増)
純利益	78億1百万円 (同61.9%減)

Q 上半期の業績はどう推移しましたか。

A 当初予想を上回る増益を確保しました。

上半期の売上高は、前年同期比で0.2%の減収となりましたが、昨年6月の松坂屋銀座店の営業終了などの要因を修正し比較しますと0.4%の増収となります。また、コスト管理を徹底した結果、営業利益は前年同期比2.7%、経常利益は6.0%の増益となりました。純利益は減益となりましたが、前年度は特別利益としてピーコックストアの売却益184億円を計上しており、これを除くと33.2%の増益となります。また、本年4月に発表しました当初予想に対しましては、売上高は未達となりましたが、営業利益、経常利益、純利益の各利益段階で上回ることができました。

Q セグメント別の業績はどうでしたか。

A 各事業とも概ね順調に推移しました。

百貨店事業は、昨年6月の松坂屋銀座店と本年3月の松坂屋上野店南館の営業終了が影響したこともあり、売上高は前年同期比1.5%減の3,683億円となりました。なお、既存店ベースで見ますと、消費税率引き上げ前の駆け込み需要を取り込むための施策や「新百貨店モデル」にもとづく継続的な改装などが奏功し、主要7店舗の売上高が前年度を上回り増収となっています。一方、営業利益につきましては、コスト管理を徹底した結果、前年同期比0.2%増の87億円を確保しました。また、パルコ事業の売上高は1,331億円(前年同期比1.5%増)、営業利益は61億円(同5.9%増)、卸売事業は9.2%の減収、9.4%の減益、クレジット事業は19.7%の増収、23.4%の増益、その他事業は増収減益となりました。

Q 下半期および通期業績予想はいかがですか。

A 営業利益は目標通り過去最高益を目指します。

日本経済は、全般的には回復基調にあり、個人消費も緩やかに回復しつつあります。しかしその一方で、物価の上昇や地方景気の現況を見ますと、予断を許さない状況にあると考えています。これらを踏まえ、通期の連結業績予想は、売上高については当初予想から110億円減額して1兆1,610億円とします。ただし、営業利益につきましては、さらなるコスト管理の徹底を図り、当初予想の430億円を据え置き、JFR設立以来の最高益を達成したいと考えています。また、ROEは、5.1%を目指します。

2014年度上半期

大丸松坂屋百貨店の店別売上高

		金額 (百万円)	前年同期比 (%)
大丸	大阪・心斎橋店	40,127	△0.0
	大阪・梅田店	30,254	3.0
	東京店	34,433	6.2
	浦和パルコ店	1,999	△4.8
	京都店	34,079	2.5
	山科店	2,079	△2.7
	神戸店	41,436	3.2
	須磨店	4,947	△3.6
	芦屋店	3,629	△2.9
	札幌店	28,738	0.9
松坂屋	名古屋店	61,450	2.7
	上野店	22,157	△8.3
	静岡店	11,381	2.5
	高槻店	4,796	△0.2
	豊田店	4,116	△2.0
	合計	325,626	△1.5

2014年度 連結業績見通し

売上高	1兆1,610億円 (前期比1.3%増)
営業利益	430億円 (同2.8%増)
経常利益	410億円 (同1.2%増)
純利益	190億円 (同39.8%減)

重点店舗への
取り組みポイント

名古屋店



- 北館・南館のあり方を抜本的に見直し



東京店



- 訪日外国人観光客や周辺地区人口増などの大きな環境変化への対応強化

札幌店



- 富裕層マーケット対応のブランド導入・売場拡張

神戸店



- ニューリッチ層対応強化のための上層階の大幅見直し

Q 2014～2016年度中期経営計画について教えてください。

A 3つの基本方針のもと、2016年度売上高1兆2,000億円、営業利益500億円、ROE5.8%を目指します。

本年度からスタートさせました中期経営計画にあたる3カ年は、2017年度以降の飛躍的な成長につなげるための、収益力強化と基盤構築の重要な時期と位置付けています。その中で、「マルチリテラーとしての競争力・収益力の抜本的強化」「店舗を核に地域とともに成長するビジネスモデルの構築」「オムニチャネル・リテリングの推進」の3つの基本方針にもとづき取り組みを進めています。

※中期経営計画の取り組みについてはP.09-10「事業フォーカス」もご参照ください。

マルチリテラーとしての競争力・収益力の抜本的強化

当社は、百貨店事業をはじめ、パルコやスタイリングライフ・ホールディングス、クレジット事業、また昨年12月連結子会社化した物流・配送システムの開発・運用において高度なノウハウを有するフォーレストなどを加えて、マルチリテラーとして事業の幅を拡げ、グループの競争力・収益力の抜本的な強化に取り組んでいます。中核となる百貨店事業では、引き続き「新百貨店モデル」の確立に取り組み、中でも松坂屋名古屋店、大丸東京店、札幌店、神戸店の4店舗を重点強化店舗として、大幅な利益拡大につなげていきます。その他にも、自主事業を抜本的に強化し売上総利益率の向上を、また外商を核に富裕層市場の開拓を強化し増収を図ります。また、本年9月に「インバウンド事業推進担当」を設置し、増加する訪日外国人観光客への対応強化にも取り組んでいます。

店舗を核に地域とともに成長するビジネスモデルの構築 (アーバンドミナント戦略)

百貨店の店舗を核にグループの各事業や外部企業と連携し、またオムニチャネル・リテリングの取り組みとも連動させることによって、これまでの枠を超えた街づくりに取り組んでいきます。現在は、銀座六丁目地区市街地再開発事業や松坂屋上野店南館建替のほか、京都烏丸エリア、名古屋栄エリアなどで、街の魅力を高めるための取り組みを進めています。

オムニチャネル・リテリングの推進

実店舗の強みを活かした当社独自の新たなネット通販ビジネス「オムニチャネル・リテリング」の構築を進めています。本年9月には、この取り組みを強化するために新たに「百貨店オムニチャネル・リテリング推進担当」を設置しました。また、その一環として、ネットを活用したファッション通販「クリック&コレクト」を昨年開始していますが、今後婦人アパレルブランドの追加や、婦人雑貨、紳士服、子供服などへも取り扱い商品を拡大していきます。

その他、事業提携で2015年の開業に向けて準備を進めている「上海新世界大丸百貨」(仮称)や、台北を中心に展開する雑貨店「PLAZA TOKYO」は今年度3店舗がオープンし7店舗に、2016年度には16店舗まで拡大する予定など、海外事業も着々と推進しています。

Q 最後に株主還元について教えてください。

A 中間期は1株当たり1円増配します。

当期の中間配当は、前年中間期より1株当たり1円増配して6円とさせていただきます。また、9月1日を効力発生日とした2株を1株にする株式併合を実施しており、期末配当は1株当たり12円(実質前期末と同額)を予定しております。

※株式併合については、P.15「単元株式数の変更、株式併合について」もご参照ください。

大丸松坂屋ファッション通販「クリック&コレクト」



<http://candc.dmdepart.jp/>

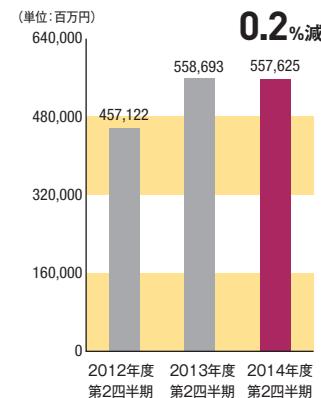
上海新世界大丸百貨(仮称)



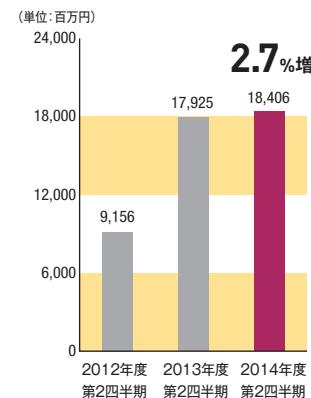
完成予想図

収益

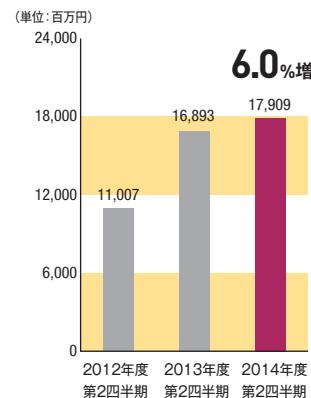
売上高



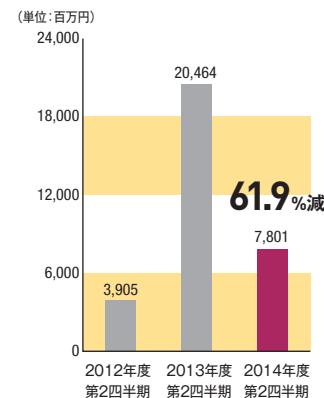
営業利益



経常利益



純利益



売上高

主力の百貨店事業は、消費税率の引き上げの影響や松坂屋銀座店、上野店南館の営業終了もあり、減収となりましたが、パルコ事業、クレジット事業、その他事業は増収となりました。

利益

営業利益、経常利益は、利益率の改善と経費の圧縮により過去最高益を更新し、3年連続の増益となりました。純利益は、前年の子会社株式売却益計上の反動により、減益となりました。

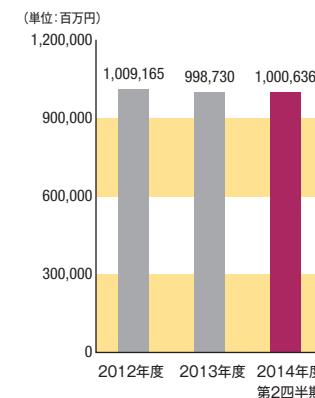
キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

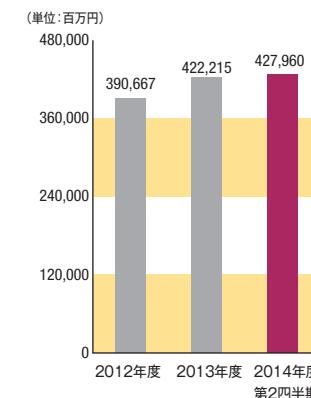
科目	2012年度第2四半期	2013年度第2四半期	2014年度第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,772	31,780	25,254
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,437	△5,395	△8,703
財務活動によるキャッシュ・フロー	70,635	△27,675	△20,092

資産

総資産



純資産



キャッシュ・フロー

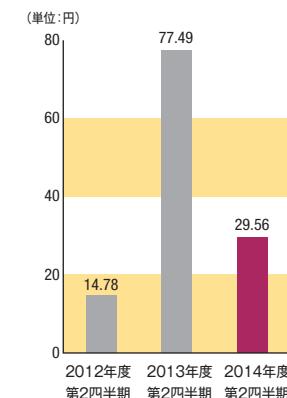
営業活動によるものは、前年の松坂屋銀座店の再開発補償金受け入れなどの特殊要因がなくなり収入が減少、投資活動によるものは、固定資産の取得などで支出が増加し、財務活動によるものは、借入金の返済と配当金の支払いを進めたものの支出が減少しました。

資産

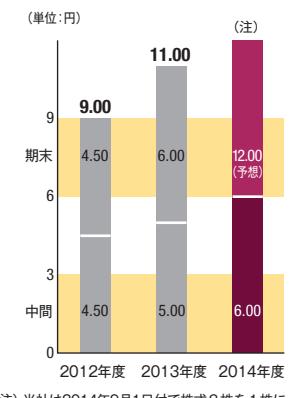
総資産が1兆6億円（前期末比19億円増）、純資産が4,279億円（同57億円増）となり、この結果、自己資本比率は37.5%（同0.4ポイント増）となりました。一方、有利子負債は1,719億円（同160億円減）となりました。

1株当たり情報

1株当たり純利益※



1株当たり配当金



(注) 当社は2014年9月1日付で株式2株を1株に併合いたしました。2014年度につきましては、中間配当金は併合前の1株につき6円、期末配当金は併合後の1株につき12円の予想です。

1株当たり情報・財務指標

科目	2012年度	2013年度	2014年度第2四半期
1株当たり純資産 (円) ※	1,292.37	1,402.53	1,420.33
自己資本比率 (%)	33.8	37.1	37.5
自己資本当期純利益率(ROE) (%)	3.6	8.9	2.1

※2014年9月1日付で株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。過去2年分は、当該株式併合を実施した場合の参考数値です。

*百万円未満の数値は切り捨てております。

地域とともに成長するビジネスモデル「アーバンドミナント戦略」を推進

店舗を核とした魅力的な街づくりはどうあるべきかという観点から、各地でその取り組みが始まっています。

銀座六丁目地区市街地再開発事業

(2016年11月開業予定)



銀座六丁目地区市街地再開発事業 施設外観イメージ
※今後変更になる場合がございます。

上野・御徒町エリア

—松坂屋上野店南館建替え— (2017年秋開業予定)

松坂屋上野店南館の建替えに伴い、百貨店、パルコなどのグループ事業を核に地域と一体となった街づくりを進め、上野・御徒町エリアに新たな賑わいを創出していきます。

9月にはソーシャルメディア型のWebサイト「上野が、すき。」を開設し、情報発信やコミュニケーションによる地域との絆を深めています。



松坂屋上野店新南館 (イメージ)

世界中から多様な人々が訪れる 『銀座』に相応しい新しい商業施設の創造へ

東京を代表する国際的な商業・業務・観光拠点を目指す銀座六丁目地区市街地再開発事業。「Life At Its Best～最高に満たされた暮らし～」をコンセプトに、世界中のお客様に楽しんでいただける環境・サービスソリューション機能を持ち合わせた銀座エリア最大級となる新しい都市型商業施設を創出していきます。

名古屋栄エリア

—松坂屋名古屋店、名古屋パルコ—

10月10日、パルコの「名古屋ゼロゲート」が松坂屋名古屋店周辺にオープンしました。幅広い顧客層に対して魅力を発信できる栄エリア構築を目指します。



松坂屋名古屋店「ターブルプラス」



名古屋ゼロゲート

マーケット変化への即応と 独自性・収益性の追求へ 「自主事業」への取り組みを強化

お客様のニーズに即応して品揃えを適宜変更できる「自主編集売場」を収益力強化の鍵と位置づけています。8月には、「機能×デザイン×価格」にこだわった、婦人靴の新自社ブランド「アデリナ」、また既存のオリジナルブランド「1717 (ディセツトディセツト)」の新シリーズの販売を開始しました。



お客様の声から婦人靴の新ブランド&新シリーズが誕生

訪日外国人マーケットの取り込み強化

訪日外国人観光客による消費は、今後飛躍的に増加していきます。JFRグループでは、システム整備による免税手続きの迅速化、無料のWiFi設置のほか、外国人向けのWEBサイトの開設による情報発信や、外国人のお客様への接客のスキルアップ等に取り組んでいます。



大丸松坂屋百貨店のオリジナルキャラクター「NIJA&JANI」と外国人に人気の高いハローキティのコラボ

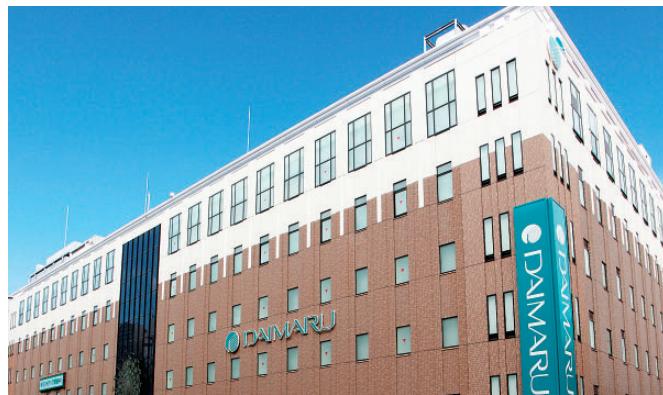
アジア大都市圏でのビジネス展開へ向けて 上海、台北等で海外事業展開を強化

事業提携により取り組んでいる「上海新世界大丸百貨」(仮称)は2015年の開業を予定しています。また、台北を中心に店舗展開する「PLAZA TOKYO」は、9月に5店目の「ATT 4 FUN店」、10月に6店目の「漢神巨蛋店」をオープンしました。



「PLAZA TOKYO 漢神巨蛋店」

“洗練された大人の街”のランドマークへ 大丸京都店が外装を一新し グランドオープン



大丸京都店外観

京都への国内外からの観光客の増加や、居住者の増加などにより、注目を集める「四条烏丸エリア」。大丸京都店は、そのランドマークとなるべく、伝統的な美しさと最新の機能を併せ持つ外装に一新し、10月8日グランドオープンしました。すでに6月に先行オープンした周辺店舗の東急ハンズや大改装した地下1階の食品フロアなどは、多くのお客様から大変ご好評をいただいています。



周辺店舗として東急ハンズがオープン

福岡に2つのニュース 大丸福岡天神店に新しい売場がオープン& 福岡パルコ新館グランドオープン

8月28日、博多大丸・福岡天神店の東館地下1階に親子の笑顔が集う街「Hai! タッチタウン」がオープン。フロア全体を「森」と位置づけ、エンターテインメント性や知育性に着目したまったく新しい環境をお届けしました。

また、福岡天神に福岡パルコ新館が11月13日にグランドオープンします。「新館」は、若い感性を持ち続けるオトナたちへ新たなライフスタイルを提案します。



博多大丸・福岡天神店「Hai! タッチタウン」



福岡パルコ新館（右側）

多様な感性を生かして 女性の活躍を推進

JFRグループの中核事業会社である大丸松坂屋百貨店では、多様化するマーケットへ柔軟に対応していくため、性別を問わず、個人の能力や適性、意欲にもとづいた人材活用を推進しています。

インタビュー

女性店長に聞く

執行役員
大丸札幌店長

香川 暁子



Profile

大丸札幌店の開店準備、その後大丸梅田店の増床に携わり、2012年5月に5代目店長に就任。

◆ 今だからできることにチャレンジ

開業準備から携わった店を任される嬉しさの半面、当時何度も悔しい思いをしたことを思い出し、開店して11年の今だからできることにチャレンジしたいと強く思いました。

◆ 人材の多様さが、組織の活性化につながる

私は大丸松坂屋百貨店において女性としてのハンデを感じたことはありませんし、今後ますます性別を問わず、多様な価値観やライフスタイル、能力を持った人材が知恵を

大丸松坂屋百貨店の女性の登用状況（注） （2014年9月現在）

執行役員

3名

全役員に占める割合 13%

部長職

13名

全部長職に占める割合 11%

なお、部長職にマネジャー、バイヤーなどのリーダー職を加えた主要ポストの28.5%で、女性が活躍しています。

（注）販売・店舗運営業務を受託する100%子会社株式会社大丸松坂屋セールスアソシエイツおよびJFRへの出向者を含む。

出し合い、組織を活性化することが重要だと考えています。また、メンバーみんなが自由闊達にもの言える、言いやすい風土づくりを心がけています。大丸札幌店では、お取引先やグループ会社などの多様な従業員が働いており、その枠を超えたメンバーの一体感を大切にしたいと思います。

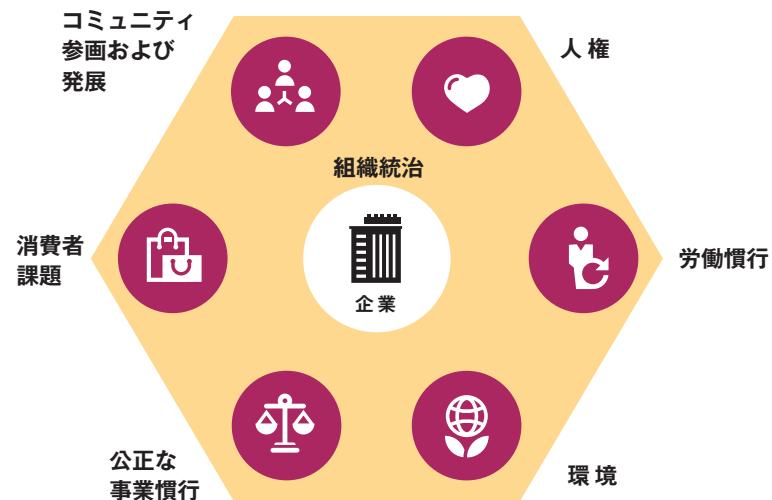
◆ 従業員もワクワク・ドキドキできるお店へ

お客様から「なくてはならない百貨店」「私のための百貨店」と感じていただける「北海道のファーストマインドストア」を目指しています。開店以来強化してきた競合他店との差別化政策に加え、「今から、ここから、大丸から」を合言葉に、北海道の魅力を全国に、そしてアジアに情報発信する、百貨店がメディアになる、そのような店づくりに取り組んでいきます。



公正で信頼される企業として

JFRグループは、CSRの概念を経営に組み入れた取り組みを進め、持続的に利益を伴う成長と公正で信頼される企業の実現を目指しております。その企業活動を着実に進めるため、ISO26000に則り7つの課題に整理して取り組んでいます。



「食」の安全・安心への取り組み

JFRグループは、消費者課題の一つとして、「食」の安全・安心へ重点的に取り組んでいます。食品やレストランメニューの表示、衛生面に関する管理規則の遵守を徹底するとともに、グループ企業の消費科学研究所と連携し、運営状況の点検を行っています。

消費科学研究所

JFRグループの品質管理のトータルソリューションカンパニーとして70年以上の歴史を持つ消費科学研究所。商品性能や苦情原因を究明するための試験や、商品表示、販促媒体表現の関係法令にもとづく確認などのほか、品質管理に関するコンサルティングや研修、セミナーを、JFRグループのほか外部企業にも行っています。



店頭で販売している商品の抜き取り細菌検査

食の社会貢献活動「TABLE FOR TWO」に協賛 「100万人のいただきます！」キャンペーンに参加

大丸松坂屋百貨店やパルコでは、開発途上国の子どもたちに給食支援を行っている認定NPO法人「TABLE FOR TWO International」(TFT) の活動に協賛し、レストランや従業員食堂の売上の一部を寄付しています。10月には、大丸松坂屋百貨店のレストラン・喫茶店でのヘルシー&こだわりメニューの提供拡大、またご当地料理を盛り込んだオリジナルおせち料理も対象に加えました。

なお、松坂屋名古屋店とTFTを支援する学生との活動が、11月に開催される、持続可能な開発のための教育に関する国際会議ESDあいち・なごやユネスコ会議のパートナーシップ事業に認定されました。



TFTと協賛したおせち料理



“100万人のいただきます！”
キャンペーンポスター ©Dentsu

「ピンクリボン運動」 「LOVE49(ラブ・シキウ)プロジェクト」 を支援

JFRグループは、乳がんや子宮頸がんの早期発見・治療の大切さを訴える活動を支援しています。10月の「ピンクリボン月間」には、さまざまなイベントの開催や寄付活動を行いました。



女性の健康を願う想いを込めて「オリジナルハート&ピンクリボンのパン」を販売

ペットボトルキャップのリサイクルで 9月には、寄付がポリオワクチン換算で 13万人分を超えました

ペットボトルキャップを集めてリサイクルし、その対価を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を通じて、子どもたちにワクチンを届ける活動を2009年より継続しています。最近では地域や学校ぐるみの参加も多くなりました。



単元株式数の変更、株式併合について

いずれも第7期定時株主総会の決議にもとづき、本年9月1日付をもって実施いたしました。

全国証券取引所が、投資家の皆様の利便性を向上させるために、全ての国内上場会社の普通株式の売買単位を最終的に100株に集約することを目指しておりますことから、当社もかかる趣旨を尊重し、「単元株式数の変更(1,000株→100株)」を実施いたしました。

また、全国証券取引所が望ましいとしている投資単位の水準(5万円以上50万円未満)及び中長期的な株価変動等も勘案しつつ、当社株式の投資単位を適切な水準に調整することを目的に、単元株式数の変更と併せて、2株から1株への「株式併合」を行いました。

単元株式数の変更

1,000株から100株に変更

証券取引所における売買の単位であり、株主総会における議決権の単位となる株式数が100株となりました。

なお、併せて株主様ご優待制度につきましても平成27年2月末日基準日以降は、100株以上ご所有の株主様を対象といたします。

詳細は右頁をご参照ください。

株式併合

2株を1株に併合

本年8月31日時点でご所有の当社株式数は2分の1となりましたが、1株当たり純資産は併合前の2倍となりましたので、株式市場などの要因を除きますと、ご所有株式の資産価値は変わっておりません。また、併合前後の株価を見ましても、ほぼ併合比率に則した値動きを示しております。

(ご参考)併合前の最終取引日終値677円、翌日の始値1,355円

端数株式の処理についてのご案内

●株式併合に伴い、0.5株の端数株式が生じた株主様には、当社にてこれを一括買取処分いたしましたので、処分代金を第8期中間配当金に合算してお支払いいたします。対象の株主様*は、「第8期中間配当金および株式併合による端数株式処分代金計算書」にてご確認ください。

*本年8月末時点のご所有株式数が奇数の株主様を対象となります。

●本年8月末時点のご所有株式数が1株のみの株主様につきましては、併合により0.5株の端数となりましたため、併合後の割当株式はございませんので、ご了承ください。

例) 効力発生前に、
1,000株をお持ちの場合

本年8月31日付

ご所有株式数 **1,000株** | 単元議決権数 **1**



本年9月1日付

ご所有株式数 **500株** | 単元議決権数 **5**

株主様ご優待制度のご案内

平成27年2月末日以降、100株以上ご所有の株主様を対象といたします。

J. フロント リテイリング株式会社は、毎年2月末日現在で100株以上ご所有の株主の皆様に対し、(株)大丸松坂屋百貨店および関係百貨店(全国19店舗)でご利用いただける「大丸・松坂屋 お買い物ご優待カード」および、(株)パルコの各店でご利用いただける「パルコお買い物ご優待券」を5月中旬に発行いたします。

なお、毎年8月31日現在の新規株主の皆様には、11月中に発行いたします。(有効期限は翌年5月31日まで)



単元株式数の変更、株式併合に伴う
大丸松坂屋 お買い物ご優待カードご利用限度額の設定基準の変更

変更前		変更後 (平成27年2月末日基準日以降適用)	
2月末日ご所有株式数	利用限度額	2月末日ご所有株式数	利用限度額
1,000株未満	(優待対象外)	100株未満	(優待対象外)
1,000株以上2,000株未満	100万円	100株以上500株未満	50万円
2,000株以上3,000株未満	100万円	500株以上1,000株未満	100万円
3,000株以上4,000株未満	150万円	1,000株以上2,000株未満	200万円
4,000株以上5,000株未満	200万円	2,000株以上3,000株未満	300万円
5,000株以上6,000株未満	250万円	3,000株以上4,000株未満	400万円
6,000株以上7,000株未満	300万円	4,000株以上	500万円
7,000株以上8,000株未満	350万円		
8,000株以上9,000株未満	400万円		
9,000株以上10,000株未満	450万円		
10,000株以上	500万円		

※3年以上継続して1単元以上ご所有の株主様には100万円を加算
※8月31日現在の新規株主様を対象として発行するカードは半額に設定

●大丸
●松坂屋

大丸・松坂屋の
現金によるお買い物が
本カードのご利用で、
10% OFF!

一部割引対象外の商品がございます。

ご所有株式数と継続保有
年数に応じて、年間ご利用
限度額が設定されています。

●大丸
●松坂屋
●パルコ

大丸・松坂屋の
各店ミュージアムなどに
無料入場!

本カードのご提示により、ご本人および
ご同伴者1名様に限り、有料文化催事へ
無料でご入場いただけます。

パルコのアートスペース(札幌・渋谷・名古屋・福岡)
にも無料でご入場いただけます。

※一部の有料文化催事では、ご優待の対象外となる場合があります。

●パルコ

パルコの現金によるお買い物が
「パルコお買い物ご優待券」のご利用で
税込**2,000円**ごとに
100円 OFF!

一部割引対象外の商品がございます。
国内のパルコ(全国19店舗)の店頭でご利用いただけるご優待券40枚
綴りを5月中旬に発行いたします。

※8月31日現在の新規株主様のみを対象に、11月中に発行する「パルコお買い物ご優待券」は、
20枚綴りいたします。
※ZERO GATE店舗・Pedi 夕留ではご利用いただけません。



お問合せ先

東京都中央区八重洲二丁目1番1号 ヤンマー東京ビル内 J. フロント リテイリング株式会社 株式担当
電話(フリーコール)0120-938-077(水・日曜日は定休日)

大丸・松坂屋・パルコ各店の主なイベント

大丸・松坂屋・パルコの各店では各種イベントを開催し日常とは違った空間を演出することにより、お買い物とはまた違った楽しみを皆様にご提供いたします。

「J. フロント リテイリング株主様 大丸・松坂屋 お買い物ご優待カード」のご提示により、ご本人およびご同伴者1名様に限り、大丸・松坂屋、パルコのアートスペース(札幌、渋谷、名古屋、福岡)の有料文化催事へ無料でご入場いただけます。



大丸ミュージアム(神戸) 大丸神戸店9階



松坂屋美術館 松坂屋名古屋店南館7階



パルコミュージアム(渋谷パルコ パート1 3階)



1

「チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地」お絵かき水族館

2014年
11月

顔面遊園地
ナンシー関 消しゴムの鬼
パルコミュージアム
(渋谷パルコ パート1 3階)
11月14日(金)~11月25日(火)

清川あさみ個展
「TOKYO モンスター」
パルコミュージアム
(渋谷パルコ パート1 3階)
11月29日(土)~12月15日(月)

再興第99回 院展
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
11月29日(土)~12月7日(日)

モンゴメリーと花子の 赤毛のアン展
松坂屋静岡本店本館8階大催事場
11月18日(火)~11月25日(火)

12月

チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地
大丸心齋橋店北館14階 イベントホール
12月10日(水)~2015年1月12日(月) **1**

相棒3
大丸京都店大丸ミュージアム<京都>
12月10日(水)~12月25日(木)

篠山紀信展 写真力
—THE PEOPLE by KISHIN—
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
12月13日(土)~2015年1月18日(日) **2**



2 ジョン・レノン オノ・ヨーコ 1980年



3 ©Snowdog Enterprises Limited 2014

スノーマンの世界展
大丸札幌店7Fホール
12月20日(土)~2015年1月4日(日) **3**

ウルトラマンで科学する
松坂屋静岡本店本館8階大催事場
12月27日(土)~2015年1月6日(火)

※上記はいずれも予定です。展覧会名称・会期・会場などは変更する場合がございます。
※上記以外の有料文化催事では、株主様ご優待の対象外となる場合があります。

2015年 1月

第59回 現代書道二十人展
松坂屋上野店本館6階催事場
1月2日(金)~1月8日(木)

相棒3
大丸梅田店大丸ミュージアム<梅田>
1月7日(水)~1月25日(日)

第47回 現代京都書作家展
大丸京都店大丸ミュージアム<京都>
1月21日(水)~1月26日(月)

第59回 現代書道二十人展
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
1月24日(土)~2月1日(日)

2月

モナコ ロイヤルウェディング展
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
2月7日(土)~3月8日(日) **4**

京都新世代いけばな展
大丸京都店大丸ミュージアム<京都>
2月12日(木)~2月17日(火)

いけばな女性作家展
大丸心齋橋店本館7階会場
2月26日(木)~3月3日(火)

4月

第70回 春の院展
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
4月11日(土)~4月19日(日)

トーベ・ヤンソン生誕100年記念 MOOMIN! ムーミン展
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
4月25日(土)~5月17日(日)

5月

第50回 日春展
松坂屋美術館(松坂屋名古屋店)
5月23日(土)~5月31日(日)



4

モナコ公国
アルベール2世公と
シャルレーヌ公妃
©Michel Dagnino-
Palais Princier

ホームページ
のご案内

大丸 <http://www.daimaru.co.jp/museum/index.html>

松坂屋 <http://www.matsuzakaya.co.jp/> から
各店のイベントカレンダーをご覧ください。

※松坂屋美術館の展覧会情報は専用ホームページをご覧ください。 <http://www.matsuzakaya.co.jp/museum/museum.html>

パルコ <http://www.parco.co.jp>

※パルコの展覧会情報は専用ホームページをご覧ください。
<http://www.parco-art.com/web/>

関西



1 大丸心齋橋店
〒542-8501
大阪市中央区心齋橋筋一丁目7番1号
TEL: (06)6271-1231



2 大丸梅田店
〒530-8202
大阪市北区梅田三丁目1番1号
TEL: (06)6343-1231



3 大丸京都店
〒600-8511
京都市下京区四条通
高倉西入立売西町79番地
TEL: (075)211-8111



4 大丸神戸店
〒650-0037
神戸市中央区明石町40番地
TEL: (078)331-8121



7 大丸須磨店
〒654-0154
神戸市須磨区
中落合二丁目2番4号
TEL: (078)791-3111



8 大丸芦屋店
〒659-0093
兵庫県芦屋市船戸町1番31号
TEL: (0797)34-2111

北海道



13 大丸札幌店
〒060-0005
札幌市中央区北五条西四丁目7番地
TEL: (011)828-1111

関東



14 大丸東京店
〒100-6701
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
TEL: (03)3212-8011



15 松坂屋上野店
〒110-8503
東京都台東区上野三丁目29番5号
TEL: (03)3832-1111



16 大丸浦和パルコ店
〒330-0055
さいたま市浦和区
東高砂町11番1号
TEL: (048)615-6000

中部



17 松坂屋静岡店
〒420-8560
静岡市葵区御幸町10番地の2
TEL: (054)254-1111



18 松坂屋名古屋店
〒460-8430
名古屋市中区栄三丁目16番1号
TEL: (052)251-1111



19 松坂屋豊田店
〒471-8560
愛知県豊田市
西町六丁目85番地1
TEL: (0565)37-1111



中国 四国 九州



9 株式会社 博多大丸福岡天神店



10 株式会社 下関大丸



11 株式会社 高知大丸



12 株式会社 鳥取大丸

PARCO



1 渋谷PARCO



2 池袋PARCO



3 名古屋PARCO



4 福岡PARCO

5 札幌PARCO

9 浦和PARCO

14 千葉PARCO

19 広島PARCO

6 仙台PARCO

10 吉祥寺PARCO

15 津田沼PARCO

20 熊本PARCO

7 仙台PARCO 新店(仮称)
(2016年春オープン予定)

11 調布PARCO

16 松本PARCO

21 渋谷ZERO GATE

8 宇都宮PARCO

12 ひばりが丘PARCO

17 静岡PARCO

22 心齋橋ZERO GATE

13 新所沢PARCO

18 大津PARCO

23 道頓堀ZERO GATE

24 広島ZERO GATE

25 名古屋ZERO GATE

26 札幌ZERO GATE(仮称)
(2016年春オープン予定)

27 PEDI 汐留

商号 J.フロントリテイリング株式会社
 本社所在地 東京都中央区銀座六丁目10番1号
 設立 平成19年9月3日
 事業内容 百貨店業等の事業を行う子会社
 及びグループ会社の経営計画・管理
 並びにそれに付帯する業務

資本金 300億円
 発行可能株式総数 2,000,000,000株
 発行済株式の総数 536,238,328株

(注)株式併合(2株を1株に併合)に伴い、平成26年9月1日付
 をもって、発行可能株式総数1,000,000,000株、発行済
 株式の総数268,119,164株となっております。

株主数 68,313名

大株主	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	31,092	5.89
2 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	23,033	4.36
3 日本生命保険相互会社	21,553	4.08
4 J.フロントリテイリング共栄持株会	13,679	2.59
5 株式会社三菱東京UFJ銀行	12,500	2.37
6 第一生命保険株式会社	11,464	2.17
7 資産管理サービス信託銀行株式会社 (投信受入担保口)	10,369	1.96
8 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・ 株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	6,409	1.21
9 J.フロントリテイリング従業員持株会	5,930	1.12
10 資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	5,736	1.09

(注) 持株比率は、自己株式(8,198千株)を控除して計算しております。

役員 (平成26年9月1日現在)

取締役会長 (代表取締役)	茶村 俊一	
取締役社長 (代表取締役)	山本 良一	
取締役	好本 達也	株式会社大丸松坂屋百貨店 代表取締役社長 株式会社大丸松坂屋セールスアシエイツ 代表取締役社長
取締役	牧山 浩三	株式会社バルコ 取締役兼代表執行役社長
取締役 兼常務執行役員	藤野 晴由	経営戦略統括部長 株式会社白青舎 社外取締役 株式会社バルコ 社外取締役
取締役 兼常務執行役員	小林 泰行	関連事業統括部長 株式会社バルコ 社外取締役
取締役 兼常務執行役員	林 俊保	業務統括部長兼コンプライアンス・リスク管理担当 株式会社白洋舎 社外取締役
取締役	高山 剛	大同特殊鋼株式会社 特別顧問
取締役	橋・フクシマ・咲江	G&Sグローバル・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長 株式会社プリチストーン 社外取締役 味の素株式会社 社外取締役 三菱商事株式会社 社外取締役
監査役	鶴田 六郎	弁護士 TPR株式会社 社外取締役 株式会社三井住友フィナンシャルグループ 社外監査役
監査役	野村 明雄	大阪瓦斯株式会社相談役 株式会社ロイヤルホテル 社外取締役 塩野義製薬株式会社 社外取締役 株式会社大丸松坂屋百貨店 社外監査役
監査役	夏目 和良	中部日本放送株式会社 取締役相談役 株式会社大丸松坂屋百貨店 社外監査役
監査役(常勤)	荒井 健治	株式会社大丸松坂屋百貨店 監査役
監査役(常勤)	西浜 確	株式会社大丸松坂屋百貨店 監査役
(注) 1.取締役 高山 剛、橋・フクシマ・咲江の両氏は、社外取締役であります。 2.監査役 鶴田六郎、野村明雄、夏目和良の3氏は、社外監査役であります。		
執行役員	榎本 朋彦	グループIT新規事業開発室長
執行役員	松田 弘一	経営戦略統括部 グループ組織要員政策担当 株式会社大丸松坂屋百貨店執行役員業務本部 人事部長
執行役員	窪井 悟	関連事業統括部部長関連事業担当
執行役員	堤 啓之	業務統括部財務部長

株式に関する手続き

単元(100株)未満株式 買取・買増制度のご案内

当社の単元株式は100株となっており、1~99株の単元未満株式につきましては、株式市場での売買ができない、株主総会で議決権を行使できない、株主様ご優待の適用対象外となるなど、さまざまな制約がございます。このようなご不便を解消するために、単元未満株式を当社が買い取る制度、および株主様が当社に対して買い増しを請求できる制度を実施しております。

買取・買増制度の
あらまし

事例 単元未満株式
40株の株主様

買取制度を利用したい

40株を当社に買取請求

売却代金を受領(市場価格×40株)

買増制度を利用したい

買増請求で60株を
当社から購入

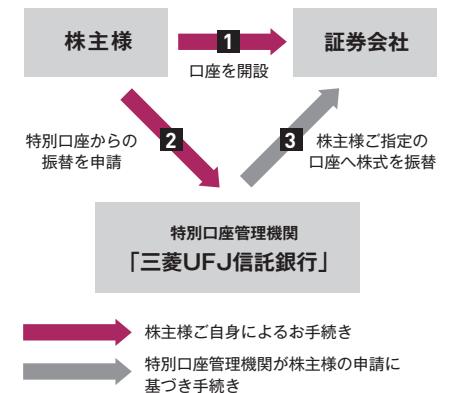
単元株式(40株+60株=100株)
として保有

特別口座から証券会社口座への振替手続きのご案内

当社株主様のご所有株式の内、株券としてお手許に保有されたまま、平成21年1月5日のいわゆる「株券の電子化」に関する法律^(※1)の施行までに証券会社に預託されず、その後も証券会社口座への振替手続きをされていない株式については、「特別口座^(※2)」に登録されております。「特別口座」に登録されている株式は、そのままでは売却することができません。株式の売却その他、保有株式の管理やお手続きを便利に行えるよう、証券会社に口座を開設していただき、特別口座から証券会社口座へお振り替えされることをお勧めいたします。

(※1)「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」(平成16年法律第88号)

(※2)当社株式の特別口座管理機関は「三菱UFJ信託銀行」です。



ご所有株式に関するお手続きについてのお問合せ先

「証券会社等の口座」で管理されている当社株式に関する
配当金振込指定、単元未満株式買取・買増請求、住所変更等

お取引口座を開設されている
証券会社

「特別口座」で管理されている当社株式に関する
配当金振込指定、単元未満株式買取・買増請求、住所変更等

未受領の配当金に関するお手続き

三菱UFJ信託銀行証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
(フリーダイヤル)0120-232-711